

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（5月）

留学先：東亜大学校

氏名：福島亜矢子

【はじめに】

5月に入り、韓国も暑い日が非常に多くなりました。韓国にはゴールデンウィークはありませんが、5日は日本と同様に子どもの日で祝日、そして今年は6日が臨時公休日になり（決定したのはかなりギリギリでした。）4連休がありました。日本のゴールデンウィークの期間には日本人旅行者も多く見かけ、私たちは期末試験期間だったので、見ていて羨ましかったです。

今月の報告書では、先月の報告書で触れたスピーチコンテストと K-pop 大会についてや期末試験、修了式等について報告しようと思います。

【スピーチコンテストと K-pop 大会】

4月22日に語学堂のスピーチコンテストと K-pop 大会が行われました。スピーチコンテストには初級から4名、中級から6名の計10名が出場していました。お題の「初恋」「私の夢」「春」から1つ選んで話をしていたのですが、韓服を着たり、スライドを使ったりと、発表者それぞれに工夫が見られたのも面白かったです。

K-pop 大会には私のクラスから2人が参加しました。クラスのみんなでカードを持って応援しました。トップバッターで登場だったので、かなり緊張したみたいですが、とても盛り上がっていて良かったです。他のクラスからもたくさん参加者がおり、今回はなんと日本人留学生のデュオが大賞を受賞しました！こちらも出場者それぞれの個性が存分に出ていると、大学のホールだったので、ステージのライトや音響が本格的でコンサートに来ている気分も味わえました。非常に楽しかったです！



【期末試験】

スピーチコンテストや K-pop 大会で楽しんだ後、5 月頭には期末試験がありました。中間考査同様、2 日間行われました。中間考査では、スピーキングの点数が思った以上に悪く、「質問に対して長めに答える」という反省点がありました。そのため、今回は「話題を掘り下げること」と、「これまで学んだ文法を使う」という点を心掛けました。話題を掘り下げることに関してはかなり出来たと思うのですが、緊張もあってこれまで学んだ文法をどこまで使えたかは正直分かりません。しかし、日頃から学んだ文法を積極的に用いて会話をしようと思っかけているので、ある程度は出来たのではないかと思います。

【修了式】

修了式では、それぞれの級から 1 名ずつ「皆勤模範賞」と「優秀賞」を頂けるのですが、大変光栄なことに、優秀賞を頂く事が出来ました。修了式が始まる前、日本人留学生たちと一緒に名前を呼ばれ、何のことかさっぱり分からなかったのが、大変驚きました。また、表彰でステージへ上がる前、担当して下さった先生方が大変喜んでいて、とても嬉しかったです。

修了式の後半には、各クラスの代表が話したりクラスで作成した動画を流すというものがあるのですが、担任の先生からの薦めもあり、クラスを代表して簡単に話をしました。話の後はクラスメートが作成してくれた動画を流したのですが、とてもクオリティが高く、良い思い出になりました。

修了式の後、クラスメートと担任の先生とともに昼食を食べに行きました。そこで成績を頂きましたが、スピーキングが中間考査よりも 5 点上がっていて驚きました。効果が表れてとても良かったです。昼食の後はカフェへ行ったり、カラオケへ行ったりと夜まで(!)クラスメートと一緒にいました。本当にこのクラスで良かったと感じた 1 日でした。



【韓国の文化に触れる】

韓国では旧暦の4月8日（今年は5月14日）がお釈迦様の誕生日で祝日となります。そのため、その前後は街中に提灯が飾られていました。釜山にある「三光寺」というお寺でも燃灯祝祭が行われていたので、友達と行ってきました。夜9時にも関わらず車は混み、人が多く驚きました。

小さい山に位置するので坂や階段を上がるのはちょっとしんどかったですが、提灯の色合いがとても鮮やかで感動しました。敷地内ではろうそくを入れた紙コップのようなものにお願ひ事を書けるようになっていたので、友達と一緒に書き込んできました。日本でお釈迦様の誕生日というと、花まつりのイメージなのですが、提灯でしかも華やかというのは驚きでした。



あと1週間弱で休みも終わり、夏学期が始まります。また新たなクラスでの授業となるので、楽しみです。では、また来月の報告書で。